



会長 高橋利光
幹事 山田正
会報 鈴木彦太 及川勝永
 後藤益美 森田峯男
例会場 ホテルサンシャイン佐沼 ☎22-8180 FAX22-0327
例会日 毎週木曜日 12:30~13:30
事務所 ホテルサンシャイン佐沼 ☎22-8180 FAX22-0327

第2640回例会 2018. 4. 5 No.38

本日の出席率

・本日の出席率 100%

ニコニコボックス

- ・高橋利光会長 及川富男会員のスピーチに期待して。
- ・及川富男会員 本日スピーチの当番です。拙いスピーチですが、よろしくお祈りします。
- ・鈴木彦太会員 及川富男会員のスピーチ、税法の勉強させて頂きます。楽しみです。
- ・布施孝之会員 本日のスピーチに期待して。大谷翔平選手の2試合連続ホームラン——。素晴らしい！
- ・飯塚仁哉会員 及川富男会員のスピーチは、税に関するお話でしょうか。
- ・佐藤幸一会員 及川富男会員のスピーチ、大いにご期待致します。
- ・八谷郁夫会員 及川富男会員のスピーチ楽しみです。
- ・菅野幸一郎会員 及川富男会員のスピーチにご期待申し上げます。
- ・高田次雄会員 桜前線、今年は早足ですね。鹿ヶ城公園の桜の蕾も一つ一つ色付き始め、可愛らしさを増すばかりです。左党の方は、体力の限界を感じながらお楽しみ下さい。本日のスピーチ、及川富男会員、勉強させて下さい。
- ・佐藤静市会員 及川富男会員のスピーチ歓迎します。
- ・猪股育夫会員 及川富男会員の税に関するお話は、いつもためになります。楽しみです。
- ・菅原慶一会員 及川富男会員のスピーチに期待して。
- ・伊藤幸子会員 本日のスピーチ楽しみにしています。
- ・二階堂恭子会員 今日のスピーチ、専門のお話が聞けるかも？
- ・山田正幹事以下 及川富男会員のスピーチに期待。
 村上武彦会員 佐々木崇会員 佐藤敬喜会員
 氏家良典会員 山田直志会員 遠藤光則会員
 佐々木源悦会員 岩渕正彦会員 熊谷敏明会員

布施孝尚会員 小野寺伸浩会員 武川毅会員
 富士原裕子会員 及川昭宏会員 杉田広仁会員
 佐藤早智子会員 千葉正宏会員 関孝会員
 以上、ありがとうございました。

会長要件 高橋利光会長

今月は、「母子の健康月間」です。国連のミレニアム開発目標の中に「乳児の死亡率改善」と「妊産婦の健康改善」という項目が、含まれています。2015年の国連の報告によりますと、5歳以下の乳幼児の死亡率は、1990年と比べれば、かなり改善されていますが、地域差が大きく、とりわけサハラ以南の地域やアジア南部では、目標値に遠く及ばないという結果が出ています。また、妊産婦の健康改善における大きな問題点は、開発途上国の農村部における、19歳以下の若者の妊娠・出産です。極度の飢餓や貧困、不十分な教育環境、女性の地域の低迷、内戦や紛争など、さまざまな問題が、底辺に潜んでいます。母親と子供の健康は、密接に関係しています。母親の死亡率を下げることは、子供・乳幼児の健康を改善する上で、非常に重要です。「母親が強く健康であれば、その家庭も強く健康になり、貧困と飢餓も和らぎます」と、ロータリアン行動グループ創設者・アジア統括部長のロバートさんは、おっしゃっています。毎年、5歳未満で命を落とす子供は、世界で推定590万人に上ります。その原因は、栄養失調や適切な医療・衛生設備の欠如など、どれも予防可能なものばかりです。私たちロータリーは、現状を改善するため、さまざまなことを行っています。「妊婦や女性の教育」「出産キッドの配布」「予防接種や定期健診」「医療の支援」「移動クリニック」などです。

幹事報告 山田正幹事

- ・前沢RCより
 創立50周年記念式典及び祝賀会の案内が届く
 日時 6月2日(土) 14:00
 会場 ラビス・ラズリィ (奥州市前沢)
 登録料 10,000円
- ・川崎大師RCより
 創立45周年記念式典出席に対するお礼状が届く。
- ・猪股育夫第5分区ガバナー補佐より
 4クラブ合同例会・懇親会開催の案内が届く
 日時 5月24日(木) 午後6時~
 場所 ホテルサンシャイン佐沼
 会費 3,000円 (個人負担金)

今週のスピーチ

及川富男会員

入会以来、4年半が過ぎ、本日4回目のスピーチです。前回までの3回は、税に関する話でしたが、今回は、自分の生まれてからの話をさせていただきます。私は、昭和28年3月に登米郡石越町で生まれましたので、元々登米郡生まれの人間です。今年の1月、登米法人会ほか経済団体主催の新春講演会の懇親会で、同じテーブルで隣り合わせた「登米精巧」の後藤社長さんと話をしていたところ、私の父親の実家と、私が生まれた家が後藤社長の母親の実家が隣り同志で、幼馴染みだったとひょんな関係が分かってびっくりしました。私は、父の仕事の都合で3歳の頃から「細倉鉦山」で育ちました。この辺りからすれば、山の奥ですから雪の量は大変多く、「かまくら」を作ったり、そり遊びには事欠きませんでした。細倉鉦山は、西暦806年から876年頃発見されたそうです。鉦山の中心を担っていた「細倉山神社」付近の地名を、アイヌ語の「切り立った山」をクラと言い、細いクラと呼んでいたのが地名の由来だそうです。伊達藩も鉦山として経営に乗り出し、その後、鉛が採掘されるようになりました。昭和9年に「三菱鉦業」が細倉鉦山の経営権を獲得して、本格経営に乗り出し、日本を代表する鉛、亜鉛の鉦山に成長しましたが、昭和62年2月に閉山されました。平成19年に「近代化産業遺産群」に認定されました。現在は、都市鉦山として、携帯やスマホなどの電子機器から、精錬技術を駆使して希少金属を取り出しているようです。平成19年にアカデミー賞を受賞した「東京タワー〜オカンとボクと、時々、オトン〜」のロケ地となりました。設定は、九州の炭鉦です。「樹木希林」さんとその娘の「内田也哉子」が、主人公「オダギリジョー」の母親役を演じ、その夫である役は「小林薫」さんだったと思います。あの社宅は、当時、三菱の直属社員を「職員」と呼んでおり、その佐野住宅として使われていたものです。

一般鉦員からは、うらやましい、広くてお風呂のついた贅沢な社宅でした。職員の方たちは、本社直属なので、転勤も全国規模でした。私の親父は一般鉦員でしたので、長屋というところが住いでした。一軒家には、高級職員しか住むことが出来ませんでした。転校生は、職員の子供ですので、北海道の夕張、秋田の尾去沢鉦山、新潟の佐渡鉦山、兵庫県の生野鉦山、宮崎の延岡銅鉦山などから来ていました。転校生は、頭もよくて、しかも着ているものが違っていました。女の子は、当時見たこともないようなフリルのついたスカートなんかはいていて、何とも別世界の感じがしたものです。鉦山ならではの話ですが、朝ごはん、ごはんに何かかけたり、汚して食べてはいけないということです。災難が降りかかるというか、おまじないみたいなもので、朝は、白飯はきれいなまま、一日何事もなく、つまり、落盤事故など起きずに、無事暮らせるようにとの願いからだったと思います。従って、納豆や卵かけごはん、カレー等は「夕飯」になります。社会に出てから、朝に納豆を食べられるのは新鮮に感じました。今では、朝に、最初の一口を食べてから、納豆やその他の物を食べており、少しだけ做っています。実際、鉦山で事故が起きると、ヤマ中に「ウー」とサイレンが鳴り響きます。何かが起こったんだろうと子供心に思いました。昭和40年代までは、大変景気の良い時代だったのでしょうか。細倉の中には大浴場が7~8か所あり、職員と家族は皆無料でした。入浴券など不要ですので、どこのお風呂に行ってもいいのです。子供が泳げる位の大きなお風呂ですが、泳げば、カミナリおやじから怒られたものです。水道もほとんど無料で、電気代も発電所を持っていたせいか大変安かったそうです。当時、映画館も白黒30円、総天然色で50円でしたので隣町から大勢見に来ていました。購買部(今でいうスーパー)があり、衣料品、子供の教育用品等生活必需品が揃っていましたが、びっくりしたのは、その店内で三菱コルト1000ccが展示され売ってました。三菱金属鉦業(株)細倉鉦山なので、スーパーで三菱車が展示されていた訳です。私は、幼稚園に毎日通えずに、1年間のうち半分だけ通って卒園させてもらいました。というのは、4クラスしかありませんでしたので、子供の数が多いため月・水・金組と火・木・土組があり、1日おきの幼稚園だったのです。小学校1年生の時に、初めて違う同級生と会う感じでした。小学校は、全校生徒1,600~1,800人で、あの山の下の小学校で、まさに芋の子洗いの状態で育った感じがしています。小学校、中学校を卒業、地元の岩ヶ崎高校卒業後、父親の病気のこともあり、公務員試験を経て、仙台国税局に採用され現在に至っております。

— 以下、紙面の都合上割愛させていただきます。